

智頭町

## 「遊ぶ広報」事業について



### 「遊ぶ広報」とは？

今年度スタートした町の新たな事業です。地域おこし協力隊インターン\*として本町での滞在体験を自身の SNS アカウントで発信することにより、町内での消費（宿泊費、食費、体験費、お土産代、移動交通費など）のうち、1人あたり1日5千円（滞在期間14日間で、合計7万円）を補助するというプログラムです。滞在中に、町がお願いしている地域コーディネーター（ガイド役）が案内するツアーに1回参加し、住民との交流を通して町への理解を深めていただきます。

※地域おこし協力隊インターンとは…令和3年から始まった制度で、一定の期間（2週間から3ヶ月間）滞在し、地域協力活動を体験しながら受け入れ地域の理解を深め、地域に自分がマッチしているかを試すことができ、その間活動費への財政支援も受けられる。



地域コーディネーターが案内する町内ツアーの様子

### 「遊ぶ広報」を始めた背景

本町はこれまで、様々な観光施策や移住定住促進施策などを行ってきました。しかしながら、その間を繋げる取組…つまり、本町のことを知った後に、さらに深く町の魅力を理解してもらい、町のファンになってもらうような取組が不足しているという課題がありました。そこで、より【暮らし】を意識しながら、人とのつながりや町の隅々に至るまでの魅力に触れてもらい、本町のファンを増やしていくための方策として「遊ぶ広報」プログラムを新たにスタートしました。

#### これまでの成果と今後の予定

9月から受け入れを行ってきましたが、11月30日現在で既に13人がこのプログラムを活用して町に2週間滞在しました。今年度末までにあと17人の受け入れを目標にしています。

### 地域コーディネーター紹介



小林利佳さん(左)、村尾朋子さん(右)のお2人をお願いしています。小林さんか村尾さんが町内で誰かを案内しているのを見かけたら、もしかしたら遊ぶ広報のツアー参加者かも？人とのふれあいを大切にしているプログラムなので、是非積極的に声をかけてみてください！

#### 参加者の目にはどう映る？

参加者が投稿した記事を見てください！

「エビアンさん（ペンネーム）」という参加者が、智頭町で滞在中の様子を「note」という SNS アプリで投稿しています。以下の QRコードから、投稿記事にアクセスできます。

